
第8回 三 朝 町 議 会 定 例 会 会 議 録 （第3日）

平成24年12月12日（水曜日）

議事日程

平成24年12月12日 午前10時開議

- 日程第1 議案第79号 専決処分の承認について（平成24年度三朝町一般会計補正予算（第6号））
- 日程第2 議案第80号 専決処分の承認について（平成24年度三朝町会計事務集中管理特別会計補正予算（第1号））
- 日程第3 議案第81号 平成24年度三朝町一般会計補正予算（第7号）
- 日程第4 議案第82号 平成24年度三朝町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第5 議案第83号 平成24年度三朝町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第6 議案第84号 平成24年度三朝町簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）
- 日程第7 議案第85号 平成24年度三朝町温泉配湯事業特別会計補正予算（第1号）
- 日程第8 議案第86号 平成24年度三朝町集落排水処理事業特別会計補正予算（第3号）
- 日程第9 議案第87号 平成24年度三朝町会計事務集中管理特別会計補正予算（第2号）
- 日程第10 議案第88号 平成24年度三朝町財産区特別会計補正予算（第2号）
- 日程第11 議案第89号 平成24年度三朝町水道事業会計補正予算（第3号）
- 日程第12 議案第90号 三朝町指定地域密着型サービス及び指定地域密着型介護予防サービス事業者の指定に関する資格並びに事業の人員、設置及び運営に関する基準等を定める条例の設定について
- 日程第13 議案第91号 三朝町多目的展示施設の設置及び管理に関する条例の設定について
- 日程第14 議案第92号 三朝町立中学校及び小学校設置条例の一部改正について
- 日程第15 議案第93号 三朝町移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の設定について
- 日程第16 議案第94号 三朝町公共下水道の構造の基準を定める条例の設定について
- 日程第17 議案第95号 布設工事監督者が監督業務を行う水道の布設工事並びに布設工事監督者及び水道技術管理者の資格を定める条例の設定について
- 日程第18 議案第96号 町道路線の認定について

日程第19 議案第97号 賀茂保育園の指定管理者の指定について

日程第20 議案第98号 鳥取中部ふるさと広域連合規約を変更する協議について

本日の会議に付した事件

日程第1 議案第79号 専決処分の承認について（平成24年度三朝町一般会計補正予算（第6号））

日程第2 議案第80号 専決処分の承認について（平成24年度三朝町会計事務集中管理特別会計補正予算（第1号））

日程第3 議案第81号 平成24年度三朝町一般会計補正予算（第7号）

日程第4 議案第82号 平成24年度三朝町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）

日程第5 議案第83号 平成24年度三朝町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）

日程第6 議案第84号 平成24年度三朝町簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）

日程第7 議案第85号 平成24年度三朝町温泉配湯事業特別会計補正予算（第1号）

日程第8 議案第86号 平成24年度三朝町集落排水処理事業特別会計補正予算（第3号）

日程第9 議案第87号 平成24年度三朝町会計事務集中管理特別会計補正予算（第2号）

日程第10 議案第88号 平成24年度三朝町財産区特別会計補正予算（第2号）

日程第11 議案第89号 平成24年度三朝町水道事業会計補正予算（第3号）

日程第12 議案第90号 三朝町指定地域密着型サービス及び指定地域密着型介護予防サービス事業者の指定に関する資格並びに事業の人員、設置及び運営に関する基準等を定める条例の設定について

日程第13 議案第91号 三朝町多目的展示施設の設置及び管理に関する条例の設定について

日程第14 議案第92号 三朝町立中学校及び小学校設置条例の一部改正について

日程第15 議案第93号 三朝町移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の設定について

日程第16 議案第94号 三朝町公共下水道の構造の基準を定める条例の設定について

日程第17 議案第95号 布設工事監督者が監督業務を行う水道の布設工事並びに布設工事監督者及び水道技術管理者の資格を定める条例の設定について

日程第18 議案第96号 町道路線の認定について

日程第19 議案第97号 賀茂保育園の指定管理者の指定について

日程第20 議案第98号 鳥取中部ふるさと広域連合規約を変更する協議について

出席議員（11名）

1 番 清 水 成 眞	2 番 藤 井 克 孝
4 番 福 田 茂 樹	5 番 遠 藤 勝太郎
6 番 平 井 満 博	7 番 松 村 修
8 番 横 木 文 雄	9 番 知久馬 二三子
10番 山 田 道 治	11番 杉 原 憲 靖
12番 牧 田 武 文	

欠席議員（1名）

3 番 吉 田 文 夫

欠 員（なし）

事務局出席職員職氏名

局長 ————— 石 井 秀 己 主任 ————— 布 広 久美子

説明のため出席した者の職氏名

町長 —————	吉 田 秀 光	副町長 —————	森 脇 光 洋
会計管理者 —————	山 根 智 美	総務課長 —————	山 根 猛 昭
財務課長 —————	大 村 哲 也	税務課長 —————	石 原 伸 二
企画観光課長 —————	松 浦 弘 幸	農林課長 —————	岩 山 靖 尚
町民課長 —————	小 椋 泰 志	建設水道課長 —————	早 苗 睦 巳
健康福祉課長 —————	前 田 敦 子	総務課参事 —————	吉 田 弘 幸
危機管理課長 —————	松 原 茂 隆	農業委員会事務局長 ———	真 嶋 峰 和
教育委員会委員長 —————	西 田 醇	教育長 —————	朝 倉 聡
教育総務課長 —————	遠 藤 英 臣	生涯学習課長 —————	平 井 文 彦
生涯学習課参事 —————	松 原 照 宗	国民宿舎事業管理者 ———	知久馬 孝 紀

午前9時59分開議

○議長（牧田 武文君） おはようございます。

ただいまの出席議員は11名であります。定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付しているとおりであります。

日程第1 議案第79号 から 日程第20 議案第98号

○議長（牧田 武文君） お諮りいたします。議事の進行上、この際、日程を変更して、日程第1から日程第20まで、20件の議案を一括議題といたしたいと思えます。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（牧田 武文君） 御異議なしと認めます。よって、この際、日程を変更して、日程第1から日程第20まで、すなわち議案第79号から議案第98号までの20件の議案を一括議題といたします。

これより質疑に入ります。

質疑は議事の進行上、1件ごとに議案の順を追ってすることといたします。

議案第79号、専決処分の承認、平成24年度三朝町一般会計補正予算（第6号）、議案書7ページから16ページ、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（牧田 武文君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、議案第80号、専決処分の承認、平成24年度三朝町会計事務集中管理特別会計補正予算（第1号）、議案書23ページから30ページ、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（牧田 武文君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第81号、平成24年度三朝町一般会計補正予算（第7号）について、本案に対する質疑は、第2表、継続費の補正から行います。39ページの第2表、継続費補正から第4表、地方債補正について、質疑ありませんか。

横木委員。ちょっと番号言って手を挙げてください。お願いします。

○議員（8番 横木 文雄君） 8番って言ったで。

○議長（牧田 武文君） 言ったかいな、聞こえなんだ。

8番、はい。

○議員（8番 横木 文雄君） 継続費の補正と繰越明許費との関連において、24年度で継続費

の補正が2,900万になっておるんですが、繰越明許費は2,200万で、本年度の事業費として700万程度の事業というふうに想定されるんですけども、今後の事業の進捗予定ということについてお伺いしたいと思います。

○議長（牧田 武文君） 早苗建設水道課長。

○建設水道課長（早苗 睦巳君） 御質問にお答えいたします。継続費につきましては新三朝橋の歩道橋の新設工事ございまして、平成24年度におきましては、測量、設計、それから用地補償、それから工事につきましては下部工の部分を予定しております。そして、25年度の部分につきましては、上部工と下部工の一部分をということで継続費をさせていただきましたし、3表の繰越明許費につきましては、新三朝橋の橋梁の補修工事ということで、歩道橋の工事との調整、それから河川占用の絡みがございまして、今年度予算をさせていただいて、来年度繰り越しをして工事を進めるというような予定で進めさせていただいております。よろしくお伺いしたいと思います。

○議長（牧田 武文君） よろしいでしょうか。

8番。

○議員（8番 横木 文雄君） はい、いいです。

○議長（牧田 武文君） いいですか。

ほかに。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（牧田 武文君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、第1条の歳入歳出予算を行います。

まず、歳入について、42ページから46ページまで、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（牧田 武文君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、歳出についての質疑を行います。47ページから53ページ、衛生費まで、質疑ありませんか。

10番。自信持って言ってくださいね、番号は。聞こえんもんで。

○議員（10番 山田 道治君） 48ページなんですけど、税務職員の人件費が減額されてますけども、1人多分、人が減ったんじゃないかなと思うんですけども、職員が減っても税務行政には支障ないんですか。

○議長（牧田 武文君） 山根総務課長。

○総務課長（山根 猛昭君） 税務職員の人件費の減額で、職員が減ったということで御質問でございますけども、職員はかわっておりませんで、人事異動による職員のそれぞれの給与の額の調整によりまして、ここの給与費が減額になっているということでございます。以上でございます。

○議長（牧田 武文君） 10 番。

○議員（10番 山田 道治君） 確認ですけど、人の数は減ってないし、業務も減ってないということで理解していいですね。

○議長（牧田 武文君） 総務課長。

○総務課長（山根 猛昭君） 御質問のように、職員の数が変わっておりませんし、人事異動によるところによるものでございますので、業務に支障があるということはないというふうに理解しております。

○議長（牧田 武文君） よろしいですか。

○議員（10番 山田 道治君） はい。

○議長（牧田 武文君） ほかに。

5 番。

○議員（5 番 遠藤勝太郎君） 52 ページです、済みません。52 ページの保育所費の中で、三朝保育園運営費と、それから広域入所保育措置費、この減額理由は何ですか。

○議長（牧田 武文君） 小椋町民課長。

○町民課長（小椋 泰志君） 先ほどの御質問にお答えします。まず、三朝保育園の運営費の減額でありますけれども、これにつきましては、当初予定しておった4月の人事異動によりまして、正規職員が三朝保育園から東保育園に異動したことに伴って、臨時職員の調整をしております。そのために、三朝保育園から東保育園に臨時職員を異動させたということがありまして、社会保険料、賃金等の減額をしております。

それと、広域入所の措置費でありますけれども、これは年度当初に予定しておりました、いわゆる低年齢児、ゼロ歳児等の児童が減少しておったために、それに見込んだ歳入が見込めなかったということで、これを減額しております。以上でございます。済みません。歳出であります。

○議長（牧田 武文君） よろしいでしょうか。

○議員（5 番 遠藤勝太郎君） はい。

○議長（牧田 武文君） ほかに。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（牧田 武文君） ないようでしたら、質疑を終結し、進行いたします。

次に、５３ページ、農林水産業費から６２ページ、給与費明細書まで、５３ページから６２ページ、質疑ありませんか。

５番。

○議員（５番 遠藤勝太郎君） ５６ページ、常備消防費、ふるさと広域連合の負担金が７４３万５，０００円減額、これ三朝町でこれだけ減額ということは、１市４町で広域連合しとるわけですが、ごっつい予算が余るというか、格好になると思うんですけど、これ、みんなざっと見ると、広域連合も全部ほとんど減額補正されておるわけですが、これ予算請求の仕方が悪いという考えなんですか。どういうことなんですか。７００万。ごみ処理でもみんな広域連合の負担金にしても全部減額されてるでしょう、これどういうことでしょうかね。

○議長（牧田 武文君） 松原危機管理課長。

○危機管理課長（松原 茂隆君） この減額費につきましては、広域の方でそれぞれの市町村一覧で出していきますので、当初の計画より落ちてるわけですが、内容につきましてはデジタル化、そして庁舎の緊急防災・減災事業ということで、主にはデジタル化、今、広域の方も消防の防災無線をデジタルに変えてますので、その辺の減額が７４３万５，０００円という額で減額になっておるということでございます。

○議長（牧田 武文君） ５番。

○議員（５番 遠藤勝太郎君） 何かわけわからんですわね、説明が。要するに、三朝町が一番負担が少ないという考えをしとるだけど、例えば倉吉市とか大きな町にあってはもっと大きな負担だということですね。そうすると、何千万という金額になるんじゃないかという考えするだけど、違うですか。

○議長（牧田 武文君） 松原課長。

○危機管理課長（松原 茂隆君） 申しわけございません。庁舎の緊急防災の減災事業というものがございまして、そちらの事業をデジタル化の方に変更して……。

○議員（５番 遠藤勝太郎君） わかった人が説明しないや。そんなわからん人がこじつけせえでも。（発言する者あり）

○危機管理課長（松原 茂隆君） 済みません。後からちょっとお返事させていただきます。（「議長、休憩」と呼ぶ者あり）

○議長（牧田 武文君） ちょっと待ってください、これ休憩とれんけ、もしできる方があったら……（「ちょっと休憩」と呼ぶ者あり）なら、しばらく休憩いたします。

午前１０時１１分休憩

午前 10 時 12 分再開

○議長（牧田 武文君） 再開いたします。

松原課長。

○危機管理課長（松原 茂隆君） たびたび済みません。申しわけございませんが、庁舎の方の建設予定の緊急防災・減災事業というのがございまして、そちらの方の金額をこの借り入れによって処理するというので、その分の当初の分が減額になったと、消防の方はそういうことでございます。（発言する者あり）

○議長（牧田 武文君） もう 1 回いいです。

5 番。（発言する者あり）

小椋町民課長。

○町民課長（小椋 泰志君） 広域連合負担金のじんかい処理費の減額でありますけれども、この内訳としましては、リサイクルセンターの実績が、負担金が減ったための減額と、もう一つは、最終処分場建設費の負担金の減額による、合わせた減額ということでございます。

○議長（牧田 武文君） 5 番。

○議員（5 番 遠藤勝太郎君） 今、消防関係の答弁いただきましたけど、私ざっと聞いたですが、ちょっと広域の人に、偉いさんに。そうしたら、緊急出動とかがようけあるで、何ぼ要るかわからんで見込んであると。だけど、今回はその出動が少ないけえ減額されたっていうニュアンスで聞いたけど、何か言いなることと全然かみ合わんだけえと思うだけど。

○議長（牧田 武文君） 松原課長。（「理解しとんならんでないだかいな」と呼ぶ者あり）

○危機管理課長（松原 茂隆君） この 743 万 5,000 円については、先ほど申しました緊急防災の借り入れによって減額になったというふうに理解をしております。

○議長（牧田 武文君） 次に。

11 番。

○議員（11 番 杉原 憲靖君） 54 ページの地籍調査費、これ人件費が 376 万 8,000 円上がってるわけですけども、地籍調査の進捗、その内容について、この人件費を増額しておることについての中身はどういうあれか、ちょっと伺います。

○議長（牧田 武文君） 岩山農林課長。

○農林課長（岩山 靖尚君） お答えいたします。地籍調査費の職員人件費の増額部分ですが、これも職員の異動によりまして額が増額になりました。以上でございます。

進捗状況につきましては、現在もずっと行っているわけですが、平地部におきましてはほぼ90%完了しておりまして、山地部分が今年度から木地山の山に入っておりまして、山の部分につきましても順次、進捗していきたいと思っております。以上でございます。

○議長（牧田 武文君） 11番。

○議員（11番 杉原 憲靖君） ちょっと町長に伺いたいんですけども、特に宅地だとかそういうあれは比較的地籍調査のあれはやりやすい部分があると思うんですけど、特にやっぱり山林の、この山についての地籍調査というのは、だんだんと高齢社会の実態のあれからすると、非常に後継者の方が、うちの山はどこからどこまでという、非常に将来に対しての後継者をきちっとわからしめるという、そのあれが非常に苦慮されてる方がたくさんおられます。ですから、やっぱり山の地籍については、しっかりと進捗を進めていく、早目に地籍を終わるという、この作業が私は大事だと思うんですけども、町長、その点についてどうですかね。

○議長（牧田 武文君） 吉田町長。

○町長（吉田 秀光君） 同じ考え方を持っています。山の調査については委託という方向を選択してる部分が多いのが実情であります。少々のことはともかくも、境界をはっきりすることが第一だということで、GPSを使っての衛星の電波を使っての地籍の調査等も行われているようでもありますので、そうした部分も含めながら、しっかりと早期に完了していく方向を目指していかなければいけないと思っています。

○議長（牧田 武文君） 11番。

○議員（11番 杉原 憲靖君） 山の進捗、この地籍調査のあれがどの程度進んでいるかは、私自身がまだよく知らないわけですけども、やっぱり山のあれはしっかりと急いで、年度を早目に終了するという作業をしっかりと進めていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。以上でございます。

○議長（牧田 武文君） 答弁よろしいですね。

○議員（11番 杉原 憲靖君） はい。

○議長（牧田 武文君） ほかに。

11番。

○議員（11番 清水 成眞君） 新三朝橋歩道橋の件ですが、56ページです。事業内容と、これからの予定を教えてください。

○議長（牧田 武文君） 早苗建設水道課長。

○建設水道課長（早苗 睦巳君） 新三朝橋歩道橋のこれからの進捗と予定についてお話しさせて

いただきます。

現在、下部工の２期工事を発注しております。その工事が来年の３月までの予定です。それとあわせまして、年明けに、１月ごろですけれども、２期工事ということで、今現在、左岸側、２期工事で今度は右岸側ということの工事を発注する予定にしております。

それで、河川占用の関係がございますので、川の工事につきましては６月までということがございまして、それまでに下部工事を終わらせて、その後上部工の発注をしたいと。そして時期的にはですけれども、来年の秋、またこれ河川占用の関係がございまして、再来年の２月ですかね、ぐらいまでかかるかと思います。どうしても上部工をかけるときに川の中におりてクレーンが作業することもあるということで、出水期の河川使用ができませんので、上部をかけるときに、また冬の時期になってしまうということがございまして、そういうスケジュールで今、進めております。以上でよろしく申し上げます。

○議長（牧田 武文君） よろしいですか。

ほかに。

２番。自信持って大きな声して手挙げえや。

○議員（２番 藤井 克孝君） いや、おれ言ったで。

済みません、５３ページの農業委員会費と農業総務費と農業振興費、これの減額の分についてちょっと説明をお願いします。

○議長（牧田 武文君） 真嶋農業委員局長。

○農業委員会事務局長（真嶋 峰和君） 失礼しました。これは議案の提案説明にも説明されたと思いますけど、農業委員会の関係につきましては共済費の率の変更ということで、共済費ですね、掛金の率の変更ということで減額補正になっております。

○議長（牧田 武文君） 岩山農林課長。（「何だか全然わからん。みんなが自信持って言えよ」と呼ぶ者あり）

○農林課長（岩山 靖尚君） 失礼いたします。農業振興費の鳥取県二十世紀梨ブランドリバイバル事業補助金の減額について御説明いたします。これは二十世紀ナシのできといいますか、悪いときにおいて補助基準となる二十世紀ナシ市場単価基準額を上回る販売額とことしなったために事業対象外となり、減額といたします。

次に、農地再生支援事業補助金ですが、農地ののり面の整備を計画しておりましたが、集落の状況により事業の取りやめを行いましたために減額となりました。以上でございまして。

○議長（牧田 武文君） ２番。

○議員（２番 藤井 克孝君） 済みません、もう一度農業委員会費と農業総務費の分をちょっと説明お願いいたします。

○議長（牧田 武文君） 真嶋農業委員会事務局長。

○農業委員会事務局長（真嶋 峰和君） マイクがちょっと調子悪かったものですから、済みません。農業委員会職員の人件費にマイナス２２万６，０００円ということですが、これにつきましては共済費の掛け率、共済費の率の変更ということで共済費としてマイナス５万８，０００円の減額、それから、職員手当につきましては、これは時間外等の想定を過大見積もりしたということで、今回の実績に合わせて減額させていただきました。

○議長（牧田 武文君） ２番。

○議員（２番 藤井 克孝君） いいです。

○議長（牧田 武文君） よろしいですか。

では、ほかに。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（牧田 武文君） 以上で議案第８１号、平成２４年度三朝町一般会計補正予算（第７号）に関する質疑を終結し、進行いたします。

議案第８２号、平成２４年度三朝町国民健康保険事業特別会計補正予算（第２号）、６５ページから７６ページ、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（牧田 武文君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、議案第８３号、平成２４年度三朝町介護保険事業特別会計補正予算（第２号）、７９ページから８７ページ、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（牧田 武文君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第８４号、平成２４年度三朝町簡易水道事業特別会計補正予算（第１号）、９１ページから９８ページ、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（牧田 武文君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第８５号、平成２４年度三朝町温泉配湯事業特別会計補正予算（第１号）、１０１ページから１０８ページ、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（牧田 武文君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、議案第 86 号、平成 24 年度三朝町集落排水処理事業特別会計補正予算（第 3 号）、111 ページから 118 ページについて、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（牧田 武文君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、議案第 87 号、平成 24 年度三朝町会計事務集中管理特別会計補正予算（第 2 号）について、121 ページから 128 ページまで、質疑ありませんか。

10 番。

○議員（10 番 山田 道治君） ちょっと確認なんですけども、この会計で管理されるのは給料と賃金とありますよね。賃金も管理されてるのかと。

○議長（牧田 武文君） 大村財務課長。

○財務課長（大村 哲也君） ただいまの山田議員の賃金も管理するのかということですが、これは特別職と一般職の給与部分の人件費のみで、賃金の方は会計事務の方では処理しておりません。

○議長（牧田 武文君） 10 番。

○議員（10 番 山田 道治君） それでは、賃金は各課が管理されて、トータル、総務か何かで全体的な管理されるということですか。

○議長（牧田 武文君） 大村財務課長。

○財務課長（大村 哲也君） ただいまの山田議員の御質問は、支払いの流れについてというふうに思いますが、賃金についてはそれぞれの所管の方で出勤日数をあらわす部分がありまして、それを起案して、総務課の方の確認を得ながら支払い伝票が財政の方に回ってきて、それを出納室の方に回して支払うという形になっております。

予算については、総務課の部分で一括する部分の賃金の部分と、例えば図書館でありますと、図書館の経費の方に目的に合ったところに賃金という形で振り分けとる部分もあります。それぞれでございます。

○議長（牧田 武文君） 10 番。

○議員（10 番 山田 道治君） 一括管理できない理由は何かあるんですかね、この会計で一括管理できない理由というのは。

○議長（牧田 武文君） 大村財務課長。

○財務課長（大村 哲也君） 予算のときにも説明させていただいたかと思いますが、同じ電算処

理でコンピューター処理しておる部分について、一括して振替処理を行っておりますので、その関係として御理解いただきたいと思います。

○議長（牧田 武文君） ほかにありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（牧田 武文君） ないようでしたら、質疑を終結し、進行いたします。

議案第 88 号、平成 24 年度三朝町財産区特別会計補正予算（第 2 号）、131 ページから 144 ページまで、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（牧田 武文君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 89 号、平成 24 年度三朝町水道事業会計補正予算（第 3 号）、147 ページから 160 ページまで、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（牧田 武文君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、議案第 90 号、三朝町指定地域密着型サービス及び指定地域密着型介護予防サービス事業者の指定に関する資格並びに事業の人員、設置及び運営に関する基準等を定める条例の設定について、161 ページから 162 ページまで、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（牧田 武文君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 91 号、三朝町多目的展示施設の設置及び管理に関する条例の設定について、163 ページから 168 ページまで、質疑ありませんか。

1 番。

○議員（1 番 清水 成真君） 今回初めて多目的展示施設の指定管理の条例が提示されたわけですが、これは今後どのようなことを想定されて指定管理の条例を制定されるのか、ちょっとお伺いしたいと思います。

○議長（牧田 武文君） 松浦企画観光課長。

○企画観光課長（松浦 弘幸君） 指定管理までの流れを説明させていただいたらよろしいでしょうか。

○議員（1 番 清水 成真君） はい。と、今後のどのようなことを想定されているということ。

○企画観光課長（松浦 弘幸君） それで、今回、条例を御承認いただきましたら、これから指定

管理者の公募に移りまして、事業計画を審査しながら３月議会で指定管理者の決定をお諮りをしたいというふうに思っております。それで、本条例は７月１日から施行することになっておりまして、３カ月間は指定管理者の準備期間ということで設定をしております。ですから、４月から６月いっぱいまでは町営で管理をして、通常の展示をしながら並行して指定管理者と協議しながら、７月から指定管理者による計画に基づいて館を運営していくというような形になります。以上でございます。

○議長（牧田 武文君） １番。

○議員（１番 清水 成眞君） 恐らくその事業内容を見られてというのは、プロポーザルか何かでしょうか。

○議長（牧田 武文君） 松浦課長。

○企画観光課長（松浦 弘幸君） 指定管理の場合は、公募という形で所定の町が示す事項に沿って事業計画書を出していただくことになります。いわゆるプロポーザルと同じような形で計画書というものが出てきて、そこに運営経費だとか企画だとかいろいろなものが出てきますので、そういったようなものを審査をするということになります。

○議長（牧田 武文君） １番。

○議員（１番 清水 成眞君） 指定管理の条例の中の資格のところはちょっとわからないんですが、例えば三朝区、区としてってということだとか、地域協議会とか、そういうのは指定管理の条項には該当するんでしょうか。

○議長（牧田 武文君） 松浦課長。

○企画観光課長（松浦 弘幸君） これから公募を行うときに、そういった資格を定めていくということになりますけど、一般の指定管理の場合、個人でも可能な場合があったりしますので、そういうことも実際にできるというふうな団体の枠組みの中で、そういった、何といいますか、事業計画の指標の中で検討していきたいと思います。

○議長（牧田 武文君） ほかに。

１０番。

○議員（１０番 山田 道治君） 第１６条で、使用料が規定されますよね、これは多分４、５、６、３カ月の利用料といいますか、そういう設定だと思いますけども、これ、１２条で指定管理者が決まったときには、指定管理者の数字を採用っていいですかね、そういうことになると思いますので、もし指定管理者が決まったときは、この数字が非常に拘束されて、経営的に管理者がどうかと思いますけど、どう思われますかね。

○議長（牧田 武文君） 松浦企画観光課長。

○企画観光課長（松浦 弘幸君） 基本的に議員が言われますように、第１２条の指定管理者が定めるのが優先することになると思います。それで、１６条の場合は、例えて言えば指定管理の期間に指定管理業者が何らかの理由で管理ができなくなったと。そのときに町がその期間を運営を一時的に運営するときに定めるものでございますので、通常、指定管理に出してからはこの入館料の利用料の規定というのはあり得ない、適用されないというふうに理解をしていただいたらと思います。

○議長（牧田 武文君） よろしいですか。

ほかに。

６番。

○議員（６番 平井 満博君） みささ美術館のあり方については、今後１２月定例会で議会と相談するということがあることが今まであったと思うんですけども、この条例を今回、通す前に、やっぱり全協の場でちょっとその説明を、報告を受けるということをしなきゃいけないかと思うんですけども。

○議長（牧田 武文君） 松浦企画観光課長。

○企画観光課長（松浦 弘幸君） ９月の定例会のときの全員協議会のときに見直し方針案ということで協議をさせていただきました。年度当初は、平井議員が言われるように１２月ということでお話をしておりましたですけど、それを事務的作業を前倒しをして、９月に方針を出させていただいて、議会で承認をいただいて、その次の今回の運営についての条例化ということに、指定管理ということで新たに本多目的展示施設としての運営と、それから指定管理ということで管理運営をしていくということで御理解をいただいたものとして、今回こういう形で条例を提案させていただいたところでございます。

○議長（牧田 武文君） よろしいですか。

ほかに。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（牧田 武文君） ないようでしたら、質疑を終結し、進行いたします。

議案第９２号、三朝町立中学校及び小学校設置条例の一部改正について、１６９ページから１７０ページ、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（牧田 武文君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 9 3 号、三朝町移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の設定について、1 7 1 ページから 1 7 7 ページまで、質疑ありませんか。

1 番。

○議員（1 番 清水 成真君） この条例、国の方からの多分いろんな防災関係のこともあったりするわけではありますが、三朝町で該当する公園というのはありますか。

○議長（牧田 武文君） 早苗建設水道課長。

○建設水道課長（早苗 睦巳君） 該当する公園は都市公園ということでございますので、高原にあります公園というのが該当になります。以上でございます。

○議長（牧田 武文君） 1 番。

○議員（1 番 清水 成真君） 三朝高原のことですか。

○議長（牧田 武文君） 早苗課長。

○建設水道課長（早苗 睦巳君） そのとおりでございます。

○議長（牧田 武文君） よろしいですか。

○議員（1 番 清水 成真君） はい。

○議長（牧田 武文君） ほかに。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（牧田 武文君） ないようでしたら、質疑を終結し、進行いたします。

議案第 9 4 号、三朝町公共下水道の構造の基準を定める条例の設定について、1 7 9 ページから 1 8 0 ページ、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（牧田 武文君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、議案第 9 5 号、布設工事監督者が監督業務を行う水道の布設工事並びに布設工事監督者及び水道技術管理者の資格を定める条例の設定について、1 8 1 ページから 1 8 4 ページ、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（牧田 武文君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、議案第 9 6 号、町道路線の認定について、1 8 5 ページ、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（牧田 武文君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 9 7 号、賀茂保育園の指定管理者の指定について、1 8 7 ページ、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（牧田 武文君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 9 8 号、鳥取中部ふるさと広域連合規約を変更する協議について、1 8 9 ページから 1 9 0 ページ、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（牧田 武文君） 質疑なしと認め、進行いたします。

○議長（牧田 武文君） 以上で本日の日程は終了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。御苦労さんでございました。

午前 1 0 時 3 8 分散会
